

平成30年7月5日

東部農林振興センター 松江農業普及部

標 題 つや姫の収量品質安定に向けて～つや姫栽培指導会を開催～

(ダイジェスト)

6月27・28日、4会場でつや姫栽培指導会が開催され、栽培農家に対して、つや姫の収量品質安定に向けた管理の徹底を行いました。

今後も、つや姫マイスター実証ほを中心に、JA等関係機関と連携し、つや姫の安定的な収量品質確保を図っていきます。

6月27日(水)午前玉湯支店にて、午後中海干拓研修センターにて、28日(木)午前古江支店にて、午後営農総合センターにて、つや姫栽培指導会が開催され、4会場で松江市内つや姫栽培農家計67名の参加がありました。

松江管内では、4名のつや姫マイスターほ場において、4か所（橋北・橋南各2か所）の実証ほを設置しています。

説明会では、当普及部から気象の推移と水稻作況試験、くにびき管内つや姫実証ほの状況の説明を行い、農業技術センターからは、つや姫の栽培管理についての説明があり、その中で、つや姫が奨励品種になって7年目を迎え、作付面積がさらに拡大（特にくにびき管内で前年より40ha以上増え、200ha越え）したこと、「1.9mm選別ふるい目」の普及率が西日本1位に躍進したこと、「JAしまね『つや姫』研究会」において統一肥料が決定したこと、「米の食味ランキング」において3度目の「特A」獲得といった話がありました。

質疑応答に続き、JAから生産履歴記録シートと資材関係、販促活動の話の後、実証ほ見学を行いました。

当普及部としては、今後も、つや姫マイスター実証ほを中心に、技術普及部、JA等関係機関と連携し、つや姫の安定的な収量品質確保を図っていきます。



栽培指導会



実証ほ見学